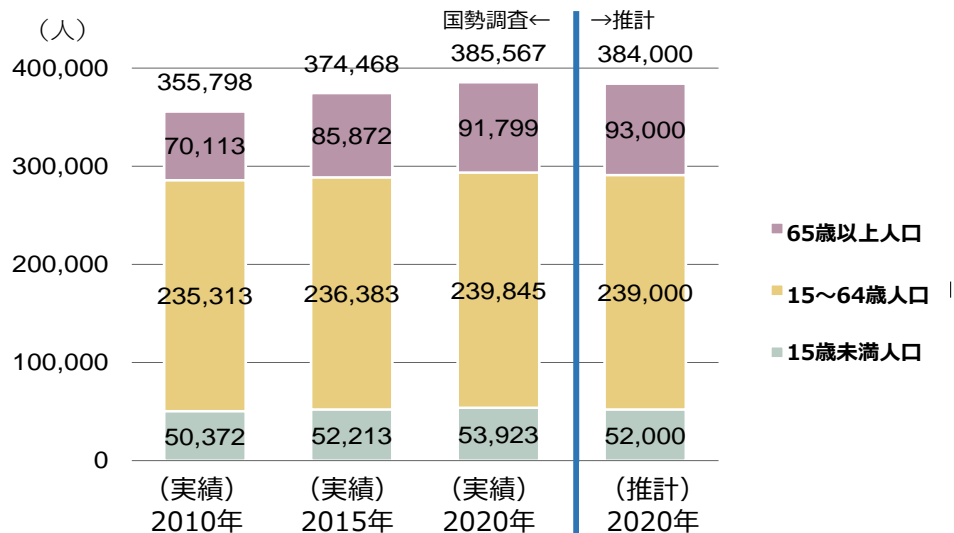


第4次総合計画 進捗状況報告（令和3年度まで）

1 人口推計

- 2020年実績値は推計値よりも総人口で約1,500人上回った。
- 2010年～2020年の10年間で総人口で約3,000人増加している。



大綱	施策指標の進捗（R3年度実績評価）					
	S	A	B	C	判定不能	S・A・Bの割合
1 人権・平和	1	1	5	3	0	70%
2 防災・防犯	0	1	3	2	0	67%
3 福祉・健康	1	2	6	4	2	60%
4 子育て・学び	0	5	7	3	0	80%
5 環境	0	4	1	0	1	100%
6 都市形成	1	7	1	2	2	69%
7 都市魅力	0	3	8	0	1	92%
8 行政経営	0	4	1	0	0	100%
合計	3	27	32	14	6	76%

2 大綱ごとの進捗状況

- 全指標82のうち、S評価3、A評価27、B評価32、C評価14、判定不能6となった。
- C評価については、R2年度比6増の14指標となり、そのうち11指標については、コロナ禍の影響により、事業の参加者数や施設の利用者数が目標を大きく下回ることとなったことが主な原因。
- S・A・B評価76%で計画の最終年度には目標を達成する見込みだが、R2年度から4ポイント減少した。

【C評価となった施策指標】※赤字下線部分が新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響によると思われるもの

- 大綱1：平和祈念資料館の年間利用者数／講演会などへの年間参加者数／自治会加入率
- 大綱2：普通救命講習などの年間受講者数／消費者向けの講座の年間受講者数
- 大綱3：認知症サポーターの養成数／小地域ネットワーク活動の延べ参加者数／福祉避難所の支援を行うボランティアの人数／地域医療推進に関する講演会などの参加者数
- 大綱4：青少年指導者講習会の年間受講者数／太陽の広場などの年間参加者数／市民大学講座の年間受講者数
- 大綱6：「みどりの協定」に基づく取り組みなどを行う団体数／自転車通行空間の整備延長

S：目標を大きく達成している、又は目標の達成に向けて計画以上に進んでいる。
 A：目標を達成している、又は目標の達成に向けて計画どおり進んでいる。
 B：目標を達成していない、又は目標の達成に向けた進捗が少し遅れているが、計画最終年度には目標を達成する見込みである。
 C：目標を大きく下回っている、又は目標の達成に向けた進捗が遅れており、取組の強化が必要である。
 判定不能：調査未実施、調査結果未判明

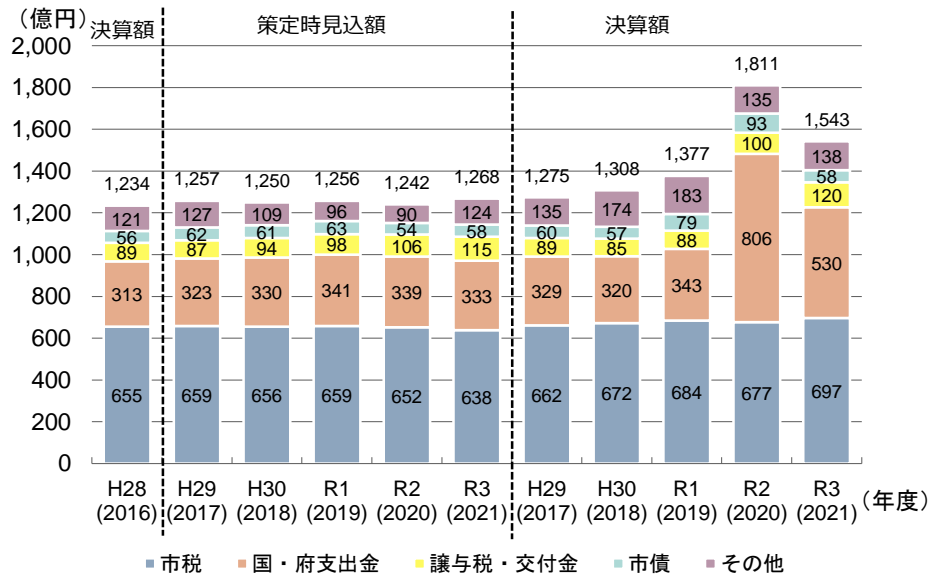
3 財政運営の状況

R3年度は、前年度に引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響が見られたものの、徴収猶予の期間終了に伴う市税及び再算定による普通交付税の増加等により、赤字地方債（臨時財政対策債）の発行は抑制することができた。

経常収支比率についても、前年比で1.3ポイント改善し、すべての目標を達成できた。

指標	策定 (H28)	R1実績	R2実績	R3実績	目標
経常収支比率	95.6%	96.7%	95.2%	93.9%	95%以下
財政調整基金の残高	106億円	134億円	128億円	130億円	100億円を確保
公債費比率	7.5%	7.6%	7.4%	7.5%	10%以下
市債残高の標準財政規模に対する割合	66.2%	72.1%	73.9%	70.1%	100%以下
赤字地方債の発行	発行なし	発行なし	17.0億円	発行なし	極力抑制

歳入



歳出

